

小規模校の教育活動について（意見交換会）

- 1 日時 平成29年11月11日（土） 11：35～12：20
- 2 場所 坂田小学校3Fプレイルーム
- 3 対象 坂田小学校保護者の希望者
- 4 意見交換会

（保護者）数年前にも統廃合のうわさがあり、自然とうわさも消えていった。今回は、すでに統廃合をすることが決まっている上で、こういった会を開きながら住民理解を進めていく予定なのか。そうではなく、判断は、住民の意見をもとにこれから行うのか、はっきりさせてほしい。

（事務局）平成25年度に公共施設の在り方検討委員会の答申で、学校の統廃合の方向が示された。そのうわさが広がった時期と認識している。今回は、小規模校の教育活動について、保護者の方の考えを伺いたいから会を設定した。統廃合を決定してから意見交換会を行っているものではない。

（保護者）よいところとして、小規模校であり、目が行き届くところ、絆が深まりやすい。

（保護者）高学年の子どもの声だが、人数が少ないために、運動会での役割などが、掛け持ちで多く、大変であるが、その一方で、やりがいがあるし、責任感をもって取り組めたし、充実感があつた。と言っている。親としては、これも小規模校のよいところとして、捉えている。

（保護者）千代田小まで行くとしたら、遠くなるので、通学が心配である。安全面でとても不安がある。もし、千代田小へ行くとしたら、対策を考えてほしい。

坂田小内にある「いなっピールーム」は、4時までしか見てもらえない。5時にしてほしいと言っても、ダメ。千代田小の近くにある「ヒナギク児童館」に子ども一人で歩かせると市の職員に言われた。子どもの安全を考えていない市の考えに憤りを覚えた。

（保護者）氷室から千代田小へ行くのは、1・2年生は、しんどい。統合するのであれば、市がバスを出すなどの対応をしてほしい。

（保護者）今の教材（教科書ノートなどの持ち物）は重く、負担がかかる。バスを出すとか自転車通学を認めてほしい。

（保護者）統廃合は、千代田小で決まっているのか。距離は、三宅小の方が近いが、どうか？

(事務局) そういった点も含めて、声を聞かせてほしい。

(保護者) P T A や子供会での親に係る負担は大きい。同じ人が、何回もしているのが現状である。

(保護者) 統合しても、坂田の立場では、肩身が狭い思いををすると思う。子どもは、縦割り活動が多く、みんな仲が良い。地域連携もよくできていると思う。学校での施設でも、数が少ないという理由で、取り合いをするわけでもなく、行き届いた環境である。

(保護者) 親が、全校児童を把握できていて、よい。

(保護者) 悪い点としては、小学校まで人間関係が固定してきた関係で、中1になるときに、知らない人と一緒になることをずいぶん不安がっていた。

(保護者) 地域のことが心配である。学校が無くなれば、高齢化が進み、若い人は入ってこない。市は、人口増を考えているというが、人口の少ない地域のことは、考えていないように思える。芽を摘まないでほしい。

(保護者) 悪い点としては、競争が生まれてこないこと。しかし、坂田の子どもは、よく挨拶をするし、すれていない。素直な子が多いと思う。

(保護者) 少人数なので、いろいろな役をやらせてもらえる。いいのか悪いのかわからないが、取り合いの時には、出遅れる。でも、おっとりしていて、穏やかな子が多い。

(保護者) この意見交換会だけで、今後のことが決定されていくのか？